

コートに集う KDTA創立25周年

山口市医師会テニス同好会

現況報告します 赤川 悦夫〈山口〉

第50回全九州医師テニス大会記念誌の発刊おめでとうございます。

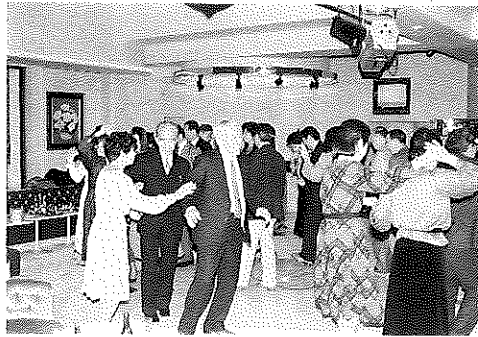
いつの頃か九州医師テニス大会に山口県も参加させていただき、協会会費は払ってはいらぬものの秋の大会は九州医学会に併行され、九州の医師会費を払っていない我々はテニス大会だけへの参加は少々気が引けるものの、この大会を楽しみに参加させていただけることを感謝しています。

本日は山口市医師会テニス同好会の現況を紹介させていただき、今後の九州医師テニス大会の益々の隆盛を祈念いたします。

さて我が山口市医師会テニス同好会は家族会員14名を含め総勢39名の会員がいます。会員の中には山口県医師会長（田村武男先生）、同副会長（河野俊貞先生）をはじめ市医師会副会長（小田清彦先生）、更に理事11名中テニス同好会の会員が7名を占め（選ばれ）ており、極めて真面目(?)な集団といったところです。世話役はボスの林征雄先生（ボスには絶対服従！ 時にヘソ曲がりもいますが）を中心、その下に夫婦揃ってテニスをされる先生方が主に2年交代で当たっています。

練習日は火曜日と称し、火曜日の夜、ポケットに千円札1枚を押し込み(何試合行っても同額で残額は忘年会用に積立)、我が子を可愛がるようにコートに常に最高のコンディションに保ってある野瀬先生御夫婦がオーナーのオーサンステニスクラブで週一度行っています。他に木曜日や土曜日の午後、各自随意に行っていますがむしろ沢山ある大会そのものが練習日というのが現状です。

その大会は先ず、県のDr. テニス大会が徳山、宇部、山口、下関の4地区に分けられ、それぞれ春秋2回、家族会員も含め行われています。試合方法は世話役の各地区に任せられ、ある時はバランスをとったり、あるいはクラス別に、更にダブルスでありながら試合ごとにパートナーを替え個人戦といった具合に各地区のアイディアが懇親会と



▼楽しい忘年会▲④おとしを忘れてフォークダンス⑤ジェスチャーの解答をする(右から)野瀬夫妻 小田先生、嘉村夫妻

同様また楽しみの一つでもあります。また県Drの夫婦大会も年1度オーサンステニスクラブで行われ、山口市からも8、9組参加しています。夫婦大会はこの時ばかりと奥様孝行される先生もいらっしゃいますが、最近では他地区の若い夫婦に圧倒され気味で、中には専ら人妻を觀賞しているふしもあるDr. もいます。

その他Dr. 関係のテニス大会は春秋の九州Dr. をはじめ中四国Dr. の対抗戦を年1度岡山、広島、山口で持ち回り、また門司医師会や徳山医師会、更にスムーズな病診連携を目的に山口日赤病院との対抗戦などを行っています。

Dr. テニス関係以外の大会としては年2回行われる市民大会の団体戦に医師会チームとして毎回参加しています。しかし数年前まではB級優勝を悲願に頑張っていました。今年から各クラス4チームに絞られ、老いにも勝てず、何と下から2

番目のDクラスに甘んじています。しかも、本年2度の大会とも最終戦で最低クラスへの格下げを何とか食い止め、Dクラス残留の喜びを周囲から優勝と間違えられるといういたらくです。

週1度の練習日と数ある大会でテニスを楽しんでいます。何といても我々Dr. テニス同好会の楽しみはアフターテニスです。中でも忘年会と新年会はとりわけです。忘年会は同伴を原則とし(他の女性では女房族の目もあり仕方なく?妻同伴)、服装もある時は蝶ネクタイ、翌年は燕尾服着用をといろいろ趣向を凝らし、1年のテニスを振り返りながらゲーム、カラオケ、フォークダンス等を年も忘れて楽しみ、更に二、三次会へと繰り出しています。また新年会も半ば総会を兼ねて

行われ会計報告や世話役を決めています。数年前までは、この新年会で教養高き?ボスの発案で俳句会を行い優秀作を互選し(何しろテニスは玄人も俳句は素人の集まり、互選作に少数の本格派からクレームも)医師会報に載せるという厚かましきでしたが、テニス同好会は教養を身につける集まりではなく、体力を養う会だとの意見が大勢を占め(本当は極く一部)最近は本来の目的達成よろしく、またビールを美味しくすべく、先ずテニスをしてから新年会を始めています。

こうして山口市医師会テニス同好会もテニスという共通の趣味を通して、忙しい?日常診療のオアシスとしてテニスの素晴らしさを噛みしめているところです。



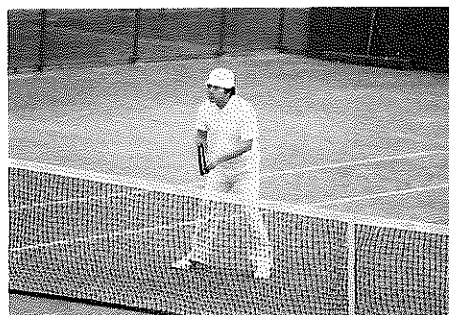
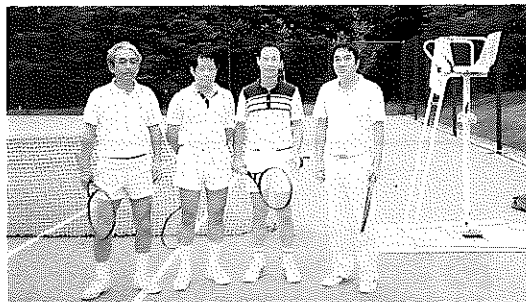
テニスコート今昔

林 征雄(山口)

冠高原コート(左から沖本、赤川、野瀬、林)リゾート地のコートはハードコートが多い

昨年春、唐津のある病院に行ったら、とても綺麗に手入れされたテニスコートがあった。病棟のすぐ横でやや窮屈そうであったが、テープは切れてないし、ネットのワイヤーもしっかり油がひいてあり、年期の入った硬庭部出の医者がいるなど想像出来た。こんな病院を訪ねるのは楽しい気分にしてくれるものだ。

テニスを始めて30数年、昔と今と全く変わったのはラインを引かなくなったこと。テープになったり、ペンキで画かれたりで味気ない。元来、試合の前に全員参加でラインを掃いて石灰液でライン引きを済ませ、ネットを張って、それから試合する為にコートに入ったもので、ライン引きその他は試合前の儀式だった様な気がする。コートの角々に硬木(3×3cmくらい)の四角い杭が打ってあって、これを含めた内側がテニスコート。先ず丁寧にラインを掃く。砂が残ると、うまく画けない。石灰を溶いて画くから面の湿っている所は早めに引き、乾燥している所はゆっくりが原則。線画器には静脈注射に使う生の丸ゴムが使われ、中を石灰液が通るので、内腔の圧迫加減で流量を調節出来る。多く出過ぎるとあふれてはみ出してしまふ。サイドラインのバック側は何度も画く内に山の様に層状に高くなってしまふから時々スコップで除けてやる必要がある。コーナーの硬木も面



県宮維新コートは、砂の入りに具合で滑りやすい所がある

が減って飛び出てくるから時々金槌でたたいて引っこませてやる。センターマークは注意深く画いたものだ。最後に画くし、コートの中では最も湿度が高く乾きにくいから、すぐ試合に入った時、滑り易いのである。ロープを張る時は1人が固定し片方が引張る。除ける時、先ず緩めて2人が気合をあわせて必ず内側に“はね”てやらねば線が汚れてしまふ。私はバックラインが上手に画ける人

はテニスも上手な人だと思っていた。

ネットで困りものはささくれだったワイヤーロープだ。手のケガの無い様注意深く持ち、先端を固定した後、1人がネットを持ち上げてたるみを少なくして、なるべく巻く回数が少なくなる様に巻きあげてゆく。最近はネット全体が合成繊維で出来ていて軽いが、昔のネットは重かった。しまう時、中折りつつ2人で半分ずつたんでゆくののだが、ワイヤーは次に張る事を考えて外に出しておく。雨の後のネットの収容は、砂はついているし、1人で肩にかついで運ぶのは難しかった。高校生の頃シングルボール2本を芯にして周りをネットでぐるぐる巻きにして、『海の幸』の絵の様に2人で運んでたら叱られた。

近頃困る事でセンターの高さを決めるのにシングルボールが無いコートが多い事がある。ダブルスしかしないし、ネットも張り放しなので紛失してしまうのか、適当な高さでやっている。「互いに条件は同じ」理屈であろう。ラケットのサイズがラージ、セミラージ等異なるので測れず、「俺の腸骨のここがセンターの高さだ」と言ってる奴もいる。本当にシングルボールを見かけなくなった。

今夏、山口市の団体戦があり、会場はオムニコートで市医師会もチームとして出場、炎天下で3セットしたら死にそうになった。こんなに疲れるのは自分は病気ではなかろうかと思い、皆に聞いたら全員死ぬかと思ったそうで一安心。人工コート上での夏の暑さはもう異常を通り越している。近頃色々なコートが出来て、改良されている事も多いが、私はクレイコートが最高だと思っている。膝に負担がかからず、滑ったりもしない。当地のOテニスクラブ(オーナー; N先生夫妻)はこの最高に良いコートコンディションをいつも保っている珍しい室内コートで山口に来られたら一度プレイされてみて下さい。

さて今のテニスコートは

- (1) 昼は忙しいから夜にテニスをしようとして夜間照明をつけた。
- (2) 雨の日や雪の日にテニスをしようとして室内コートを作った。
- (3) ライン引きや、ローラーかけが手間がかかるから人工コートにした。

こんな工合に進化して来たものだろうが、どこか間違っている様な気がする。雨の日には本を読

あしたを応援します。

第一生命

第一生命です。

熱くなれ。強くなれ。

始まりだ。

また新しいひとつの

この、たったいまから、

いられない。

へこたれてなんて、

リード²¹ 3億円

北九州支社 〒802 北九州市小倉北区米町2-1-2 小倉第一生命ビル7F TEL(093)541-3281

む。雪の日には炬燵でTVをみつつ熱燗を飲むのが普通だったものが、四六時中いつでもテニスが出来るとなると、面白いものだから、いつまでもやっている。先日のある対抗戦では、終わったのが午後11時だった。テニス疲れがする。何か他にもやる事が有りそうな気がするのだが……。

そもそも50歳過ぎて、テニスが上手になるわけ

はなく、自分の体力の無さ、運動神経の鈍さ、根性の無さを再確認させられるばかり。ひと昔前は相手に勝つこともあって、楽しみも多少残っていたが、最近は“出ると負け”で、あるシニアプレイヤー（老A先生）の話ではないが、「俺の相手はいつも女性」と言われることも、他人事ではなくなって来ている。

セントバーナード犬

“ドナ” がいたからコートが出来た

野瀬 善光〈山口〉 皆様、ぜひ来てください

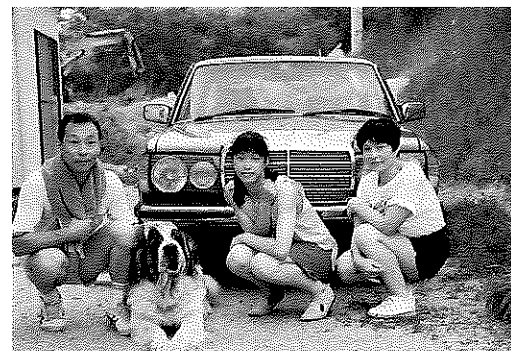
我が家には7歳のセントバーナード犬（名前ドナ、雌、体重60kg）がいますが、私がテニスコートに行く時には、ランドクルーザーで同伴しています。コートでは放し飼いで、小児より大人までのアイドルとなっています（2～3歳の小児の命令にも従います）。

ドナを飼うようになった経歴ですが、当院に受診されていた患者さんにある日「娘が欲しがるのでセントバーナード犬の雌を飼いましたので、子犬が生まれたら差し上げます」と言われ、先の長い事と思い生返事で「ハイハイ」と返答して忘れていました。ところが約半年後、突然「先生もう元を差し上げます」と言われ、「とにかく一度見せて下さい」と返事を伸ばし、次の日曜、子供と見に行くことにしました。

当日、庭より犬小屋に近づくと、よく響く低音でワンワンと吠え、更に近づくと既製品の犬小屋の中に身動きがやっと出来るような大きな犬（生後10ヶ月）を見た瞬間、こんなに大きくなってからは飼えないのではないかと思った。しかし小屋の前に行くと今度は甘えるような仕草で手を出すので、これなら飼えるだろうという結論になった。

犬小屋（大工さんに犬では一番大きい種類で水で洗えるようにと注文したら、桧作りの約一坪の犬小屋がトラックにて運ばれた）の準備も終わった日曜日の昼頃に、鎖に繋がれ歩いてやって来た。（大人3人がかりでトラックに乗せようとしたが暴れて無理だった由）

血統書は付いていたが全く調教してなく、また予防接種もしていないとのことで、早速獣医さんの往診を依頼した。飼い方が悪く凶暴となり麻酔で処分した話を聞かされ、以下のような調教の指導



家族と一緒に、ドナもお澄まし

を受けた。

- ①散歩は犬に引張られるような方法は不可で、脚側行進で歩くこと（力が強く氷上では500kgのソリを引く）。
- ②人に馴らすこと（子供でも扱えるように）。
- ③鎖に繋いで飼う犬ではない（ストレスにて凶暴になると大型犬なので扱えなくなる）。
- ④家に入れてもゴソゴソしない、ゆったりした犬にすること。

上記の指導に従って次のように実践した。

- ①犬の首にワイン樽ならぬ排泄物用のナイロン袋とスコップを入れたバッグを下げ、竹の棒を持って私より前に出ると一番敏感な鼻面を叩く。
- ②朝の散歩は小学生の集団登校の列に逆行しながら、子供達に犬の頭を触ってもらう。
- ③家の横に造っていたテニス壁打ち土地約60坪を犬の庭とした。
- ④夕食後、家に入れマットを敷き、そこに伏せをさせておく。

以上の訓練は思ったより簡単に出来、約一ヶ月

でまあまあの状態となり、学校帰りの子供達がドナと遊んで帰るようになった。

訓練が出来上がると歩くのが面倒となり、三輪のバイクで暫く散歩したが、これは失敗。理由は排泄の時突然犬が止まり危険であった。

そこで考えたのは山に連れて行き、放して自由に散歩させることであった。幸いにも自宅より4kmのところ丘陵になった土地を手に入れ、ジープにて行き、放すと犬も喜び私も楽であった。

その後、家内が自分達の理想に適ったテニスクラブをこの丘陵に造ろうと言い出し、計画2年目に室内コート2面(セミアンツーカー)、アウトド

ア1面及び約15名程度宿泊可能なクラブハウスを有する「山口オーサンステニスクラブ」が出来、常勤コーチ1名、パートコーチ2名で細々営業?しています。しかし、室内コートは宮城淳、福井烈両氏よりお褒めの言葉を頂いています。

前置きが長くなりましたが、我が家にドナが貰われて来なかったらテニスコートは出来ていなかったと思われま。クラブは中国自動車道、山口防府インターより車で7~8分のところで、隣はブドウ園および桃園で裏山は松茸山という環境の良いところです。

皆様の御来場をドナ共々お待ちしております。

ミスショット

小田清彦(山口)

今年の正月は家族4人と義父母の6人でサイパンに行った。義父はビデオカメラを携え、家内は持参のバカチョンカメラで福岡空港を手始めに色々な所で人を集めてはシャッターを押した。サイパンの宿、ホテルニッコウのロビーには立派なクリスマスツリーがあったが、その前では全員を集めては、「はい、チーズ」と言いながら笑い顔の撮影をしたが、フィルムが終了するはずと思われる頃より家内が、カメラの調子がおかしいと言いだした。それならばとカメラ屋をさがしカタコトの英語で修理をたのむにフィルムが入ってないとの事。家内はたまの旅行ではりきりすぎて、フィルムを入れずにカメラを持参したのであった。

そう言えば20数年前、某教授は3ヵ月間の欧米視察に多くのフィルムを準備し8ミリカメラを携えて出発され、途中で日本にフィルムを送り現像

させるに、3-4本は被写体なし、うわさでは8ミリカメラのレンズを自分の目にあてて撮影されていたとの事、この事は4~5年前亡くなられた鹿兒島大学整形外科の宮崎教授が、酒が入ると話しておられた話題の一つで、ときどき聞かされていた。

テニスも団体戦が時々ある。運悪くそのひとつのボレーミスで団体戦に負けようものなら、同じメンバーは、常時この事を酒の肴とする。

我々にとって一番恐いミスは医療事故だ。問診票の薬物による副作用ありを見落として中耳炎にペニシリンを投与したために薬物ショックで死亡し4千万円余の損害賠償を請求された例を最近身近に耳にした。マージャンで夜ふかししたりせずに、テニスで体調をととのえ、毎日の診療にベストコンディションで臨みたいと思う近頃である。

九州医師テニス協会25周年 第50回大会

協 賛

日本チバガイギー株式会社

今回の50回大会記念誌に私に原稿を依頼されたのは、記念誌編集委員のミスジャッジで、原稿は

フレームショットとしか言いようがないと家内は笑っている。

とにかく私は最年少

だからテニスはやめられない

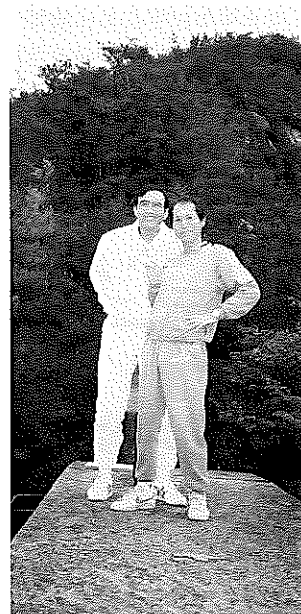
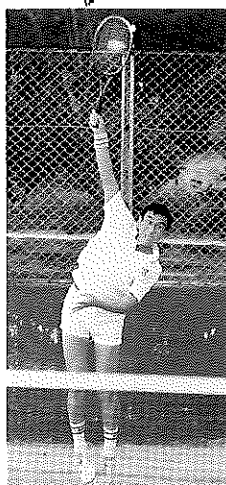
昭和63年1月、10kgの減量と毎日3kmのランニングをすることに決めた。大学時代は山口大学テニス部医学科といわれる程テニスに熱中し、ある程度の成績も残したが、卒業してからは完全なお遊びテニスで、医師会関係のテニス試合に友人、知人に会うのを楽しみに出場するくらいであった。一般のテニス試合は壮年の部という45歳以上の種目がある。これは全日本テニス選手権、国民体育大会、県レベルのオープン試合などにある正式の種目である。45歳になる年の正月、私は壮年の選手として国体に出場しようと秘かに決心した。その為には当時90kg以上あった体重を何としても80kgまで落さねば、とても7月の炎天下に3セットマッチで行われる国体予選に勝てもしないし、それ以前にスタミナが続かない事は明白だ。ランニングもきついが、それよりも空腹を我慢する減量は慣れるまで辛かった。何とか5月頃には80kgまで減量出来、シングルスで5セットくらい出来るスタミナもついた。

昭和63年5月3日、壮年として初めてのオープン試合の前夜は興奮と緊張で、あまり眠れなかった。その後何回か壮年の部に出場して感じたのはとにかく、ほとんどの試合で私は最年少なのである。理屈では私が一番元気なのである。これは大変気分が良く何とも表現の仕様がないう気持であった。ランニングとともに練習も雨が降るか、特に用がなければ、診療後の夕方から夜にかけてほとんど毎日行い、現在も続けている。この年から県内のオープン試合にはほとんど出場するようになったが、とにかく私は若いのである。気持ちに張りが出て、暇があればテニスのことを考え、正直なところ気分的には10歳くらい若返ったと思う。それと嬉しいのが、再び本気でテニスを始めたために付き合いが一気に広がった事だ。中国地方、県内のトッププレイヤーと色々な試合で顔を合わせるし、国体などの遠征に一緒に行くと更に親しくな

梅原

豊治

〈徳山〉



▲山口県ランキング参考試合のダブルスで黒川先生(右)と組み優勝後のスナップ

◀どうです、ごらんください

り、その人達を通して、また付き合いの輪が広がって行く。これはほんとうに楽しいものである。私は一時期ゴルフにも熱中したが、この人の輪はゴルフでは絶対に出来ない、テニスの最も価値ある部分と考える。

私が意外に感じたのは、この年齢で再びテニスに熱中すると、テニスが面白くてたまらないのである。学生時代も相当熱中してやったが、精神的には今の方がはるかに熱中しているのではなからうか。技術的にも精神的にも多くの課題をもっているし、老け込んでいる暇はないのである。多くの欠点を矯正し、自分はまだまだ上手になるはずなのである。(客観的には年齢とともに衰えているのであろうが……) 試合で自分の課題を少しでも克服した時の何と気持ちの良い事か。とにかく今私は若いのである。今年最も若い人でも私よりたったの2歳若いだけなのだから……。また時々、壮年の部のない試合、あっても若いクラスに出場して、自分よりはるかに若い選手に勝った時は、こ

れまた気分がよく、いじわる爺さんの喜びを味わっている。

医師会の試合も、一般の試合も最近では5歳または10歳刻みに年齢別クラス分けがしてある。従って5年か10年ごとに最年少になる訳で、その時により成績を上げるのを目標にして練習をしてい

ば、いつまでもテニスがやめられない。何と楽しいではないか。平均的寿命が伸び続ける今日、何年か後には80歳で最年少ということが起こってくるかも知れない。

私はもうテニスから逃れられない!!

我が趣味は広く浅く でも、やはり テニスが一番

尾中 良久〈徳山〉



私は種々と趣味を持っている。広く浅くが特徴で、テニスも同様である。打ち上げ花火の様に、最初は大変な勢いで始まるが、ただ、その余韻が少し長く続く為、どうしても次のものと競合する事になる。

スポーツには、パートナーが付き物であるが種々な分野のパートナーが居る為、不義理をしなければならない事が度々ある。テニスについて言えば、原則として医師会の大会以外は試合に出場し



▲徳山中央病院テニス部の冠高原での合宿

◀これがあるから合宿は楽しい!

ない事になっている。

私がテニスを始めたのは、昭和52年に梅原先生が病院に赴任してからである。病院裏のコートを整地して練習させてもらった。イレギュラーが多く、必然的にストロークよりボレーの方に精を出した。54年に現在のコートが出来、院長にお願いして夜間照明までも付けて頂いた。部員の数も徐々に増加し20名を越えるようになった。春秋には、広島県の冠高原グリーンクラブで合宿をするようになり現在も続いている。合宿の魅力は何と言っても夜である。練習はかなりハードであるが、夜はアルコールも入り楽しい時が深夜にまでも及ぶ。また有志だけで火木土の週3日間、早朝6時30

九州医師テニス協会25周年 第50回大会

協 賛

大塚製薬株式会社

分より1時間、朝練なるものがあり、これも10年位続いている。特に冬場は大変である。最近は何のせいか筋肉が痛く、若い人には従って行けなくなったようであり、マイペースで行こうと思っている。その内パートナーも老けるに違いないと言う事を確信しながら。

と言う訳で、テニスはウィークデーに出来る為、日曜日は他のパートナーとの付き合いで、ゴルフに行ったり、釣りに行ったりしているが、相手、道具は違っても、その行きつく所は皆一緒だと思っている。しかしながらテニスとの付き合いが一番楽しい。飲む事が非常に多いからである。

九州ドクターズテニスに於ける 山口県徳山のメンバーに関する 研究 (症例報告)



徳山ドクターズテニスの一品料理の会、年2〜3回開き必ず夫婦一緒、尾中先生をリーダーに、大変楽しい会なのだ。



黒川 健甫
〈徳山〉

一品。攻撃型のテンポ鋭いプレーが身上である。難をあげれば易しいボールには気合いが入らず、特に女性が相手になると極端にダメになることは有名である。テニス以外にもゴルフ、囲碁、麻雀、それに魚釣り、いずれも当地区では名人の域に達している。

症例II 黒川健甫(壮年)脳外科開業。よく言えばオーソドックスなベースラインプレーヤー。要するに攻撃力不足でダブルスはあまり得意ではない。特にフォアハンドに難点があり地元ではバックのケンちゃんと呼ばれている。本人はそれに反発してフォアのケンちゃんと呼ばれるべく研究中。学生時代、陸上部の為かボールがくるとあわてて走り、打点が体に近すぎる為完成は未定である。

症例III 小林詢弥(壮年)耳鼻科開業。久留米大テニス部出身、九州では言わずと知られたプレーヤー。地元ではフォアのジュンちゃんとして5年前には国体山口県代表。一打一打気合いの発声と共にコート狭しと駆け回る姿は年齢を感じさせない。本人は現在はバックのジュンちゃんを目指すと言っている。アフターテニスでアルコールが三口入ればその言動は当地区の横綱級である。

症例IV 福山勝(壮年)徳山中央病院放射線科。下肢にハンディーがあるが、それを物ともしない。タッチの良さは抜群で、難球ほどチャンスボール

はじめに

九州ドクターズテニス50回大会開催、誠にありがとうございます。我々山口県の医師テニスプレーヤーは幸いにも大会への参加を伝統的に許されており、我々徳山勢にとりましても気の合った仲間とダブルスを組んで少し遠くまで出掛けていくのは誠に楽しいものであります。とくに一泊の遠征ともなりますと前夜祭の楽しみはまた格別であります。本稿では貴大会への当地区からの常連に関する最新情報を御報告させていただきます。

症例I 尾中良久(高壮年)徳山中央病院耳鼻咽喉科。我々の御大。年齢的にはなぜか既に高壮年の域に達しているがプレーは誠に若々しい。特に後退しながらのバックハンドハイボレーは天下

にしてしまう魔術をそなえている。ダブルスパ
ートナーとのチームワークを常に大切にす
る丁寧なインサイドワークを持ち合わせた
素晴らしいダブルプレーヤーである。

症例V 梅原豊治(壮年)耳鼻科開業。言
わずと知れた当地区の大黒柱。学生時代
はヨシダトヨハルとして西医体と山口
県テニス界で一時代を築いた。現在はウ
メハラトヨハルとして山口県の壮年
テニス界の第一人者として再び一時代
を築きつつある。プレーはサーブアンド
ボレーの素晴らしい攻撃テニス。強い
て難をあげれば出だしたら止まらない
ダブルフォルト。しかし、これを補って
余りある地力で山口県内壮年では負
け知らずである。本年も県選手権の準
決勝戦では5本連続のダブルフォルト
をしながら、そのゲームを制するとい
う嘘のような本当の話の持主である。
もっともこれはタイブレークのロング
ゲームでの出来事ではありましたが。

症例VI 古谷晴茂(一般)徳山中央病
院内科。テニス以外にもバイク、スキ
ー、スキューバダイビング、アマチュ
ア無線と数々の趣味を有し、当地区
には珍しくアルコールを求めないき
わめて物

静かな紳士である。しかしテニスの
ショットは攻撃的で、まさかと思われ
る場所からまさかと思われる方向へ
強烈なショットが飛び出して来る。最
近プレーが一段と安定し、近日中の
壮年へのデビューが待たれる存在で
ある。

症例VII 木梨憲男(一般)産婦人科開
業。堂々たる体格でラケットを持たな
ければ柔道かプロレスの選手として
通用する。口の悪い仲間は小錦とま
で呼ぶが実際は気配りのある紳士で
ある。テニスプレーは体格を利した
強力なサーブとスマッシュに加えて
アングルショットやストレートのトッ
プスピニング等、テクニシャンの一
面もある。さらにボディー攻撃にも
にっこり笑ってひるむことなく、場
合によっては頭突きをしそうなファ
イトマンである。スポーツジムでウ
ェイトトレーニングを続けながら
壮年へのデビューを待ち望んでいる
一人である。

症例VIII 那須誉人(一般)徳山中央
病院泌尿科。学生時代は瘡身のテニ
ス部員であったとのことである。現
在は円満なる紳士プレーヤーなるも
、身をかがめてのローボレーの処
理は抜群である。時折見せるポー
チやネットダッシュはさすが昔と

新、抗菌剤時代

グラム陽性菌をも
強く制圧する経口抗菌製剤



OZEX TAB



OZEX TAB

特
性

- 1 49疾患、24菌種におよぶ幅広い適応
- 2 慢性や複雑性感染症にも優れた臨床効果
- 3 グラム陽性菌に対する抗菌力を増強し、より広範囲な抗菌スペクトルを実現
- 4 各種耐性菌に対しても強い抗菌力を発揮
- 5 良好な組織移行性
- 6 副作用発現率は3.3%
(140例/4,244例)

広範囲経口抗菌製剤 (ピリドンカルボン酸系)

(指) オゼックス錠 (要指)

OZEX TAB 75・150 トシル酸トスフロキサシン (略号 TFLX)

(資料請求先)  富山化学工業株式会社
東京都新宿区西新宿3-2-5

使用上の注意

1. 次の患者には投与しないこと
トシル酸トスフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者
2. 次の患者には慎重に投与すること
高度の腎障害のある患者
3. 副作用
1) ショック：まれにショックを起こすことがあるので、観察を十分に行い、呼吸困難、血圧低下、浮腫、潮紅等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
※ 効能・効果、用法・用量、その他の使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

健保適用

91.01.B5.2

た杵柄と思わせるものがある。しかし現在は年齢的にも働き盛りで、本業が多忙を極め、テニス大会への参加がままならないのが残念である。

症例IX 宇野慎一（一般）内科開業。堂々たる体格を有し、もともと当たれば強烈なショットの持ち主であったが最近では全てのショットに安定性が増して来た。特に右斜め上からはたき落とすようなハイボレーは十八番で、打つ前から本人の顔がほころぶほどである。近年進境著しい当地の最年少有望株である。

考按

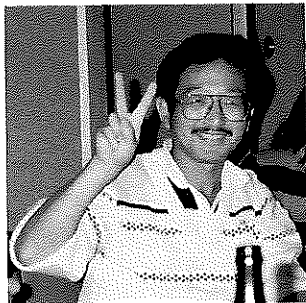
徳山地区は山口県におきましては山口、下関、宇部地区と並んでドクターズテニスの盛んな所で他の3地区との持ち回りで2年に1回山口県ドクターズテニス大会を主催する立場にあります。このように当地区でドクターズテニスが盛んになりましたのは10数年前小林、梅原先生が当地区に居を構えられ、さらに尾中先生の統率の下に活動の輪が広がり、レベルも向上して他の3地区と肩を

並べるまでになってきたのであります。その間、九州ドクターズ大会への参加は我々にとっては大きな楽しみであり、また励みでもありました。昭和62年春には第43回九州ドクターズテニス大会を徳山で主管する榮に浴し、絆は益々強まりました。当地区には医大がなく医育機関としての施設も少ない為に若いドクタープレーヤーが少なく、どうしても壮年、準壮年層が活動の中心となります。今後も大会への参加を目指し、地区会員のまとまりと猛練習でレベルの向上が必要と考えられます。

おわりに

徳山地区会員の現状を報告いたしました。次回対戦の際に多少とも参考にいただければ幸いです。ただし当方のレベルも向上中ですので、念のため申し添えます。

九州ドクターズテニス大会の今後の益々の発展と会員皆様方と当地区会員の御交誼を願って筆を置きます。



テニス人生の岐路

小林 詢弥
〈下松〉

私がテニスを始めたのは20歳の時で、久留米で10年、佐賀で5年、九州でお世話になり35歳の時郷里の下松に帰りました。帰った当時は当然の事ながら相手はいなく、仕方なく女房と2人でやっていたのですが、その内1人、2人と仲間が出来、現在10人位の仲間がいます。何せ下松は人口5万の田舎町で、勿論初めの内は私が一番強く、全戦全勝でした。ところが、その内1人、2人と追い抜かれ、今ではびりの方になりました。

何が原因かとつらつら考えてみますに、私が先輩に習ったテニスはグリップを薄く握り、ヘッドを立て、球を充分引きつけて押すように打つという方式で富田、古須賀両先輩がお手本でした。そこで私はアガシをお手本にし、グリップを厚く持ちヘッドを下げ打点は前で下から上に擦り上げ球をしぼくテニスを研究中です。時々仲間に「オイ、今のはトップスピンの良くかかっちゃったろう」

と聞くと、にやにや笑いながら「ウン、良くかかっちゃったよ」といっているが、陰では「あれはトップスピンじゃなく、力が弱い為に球が山なりになっちょるだけで、スピンのかかっちゃるといわんと先生気嫌が悪いからのう。それにフォームを大改造したちゅうちょるが、わし等から見ると前とひとつも変わっちゃあおらんようじゃのう」と言っているようです。多分その通りだと思います。その証拠に相変わらず試合に出ちゃ負け出ちゃ負けしています。

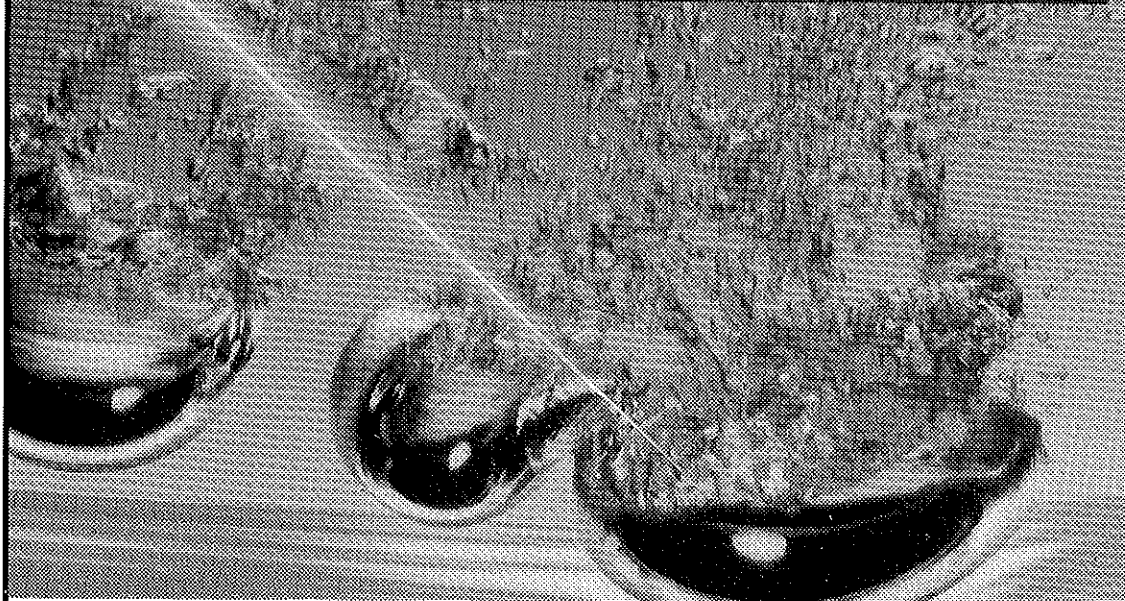
当然の事ながら愚痴が多くなり酒も増えます。おやじが「お前ももう年じゃ、若い者に勝てる訳がない。テニスを止めてゴルフをせえ」と言います。そうです、下松医師会員にテニスをする人は1人もいません。皆ゴルフです。その為、医師会員に馴染みがありません。その事をおやじは大変嘆いています。ここで私も負けばかりのテニスは止めてゴルフに転向しようか、それとも老体に鞭打ってアガシ並みのトップスピンを習得して、みんなを負かすか、人生の岐路に立っている今日今頃です。

OFLX

抗生剤を超えた抗菌剤

変わる化学療法、変えるタリビッド。

経口のタリビッドは広く、強い抗菌力と、優れた組織移行性により、
今も、新たな化学療法の道を拓いています。



■使用上の注意

1. 次の患者には投与しないこと

オフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者

2. 次の患者には慎重に投与すること

- 1) 高度の腎障害のある患者
- 2) てんかん等の痙攣性疾患またはこれらの既往歴のある患者(痙攣を起こすことがある。)

3. 副作用

1) ショック

まれにショック症状があらわれることがあるので、観察を十分に行い、不快感、発汗、呼吸困難、血圧低下等の症状があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

2) 過敏症

ときに発疹、掻痒等の症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

3) 腎臓

ときにBUN、クレアチニンの上昇があらわれることがある。

4) 肝臓

ときに GOT、GPT、Al-P、 γ -GTP、総ビリルビンの上昇があらわれることがある。

5) 消化器

ときに悪心・嘔吐、胃・腹部不快感、下痢・軟便、食欲不振、胃・腹部痛、胸やけ、また、まれに口渇、口内炎等の症状があらわれることがある。

6) 血液

ときに白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板の減少、好酸球の増多等があらわれることがある。

7) 精神神経系

ときに不眠、めまい、頭痛、またまれに痙攣、しびれ感等の症状があらわれることがある。

8) その他

まれに倦怠感があらわれることがある。

4. 妊婦・授乳婦への投与

- 1) 妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦または妊娠している可能性のある婦人には投与しないこと。
- 2) ヒト母乳中へ移行するので、本剤投与中は授乳を避けさせることが望ましい。

5. 小児への投与

小児に対する安全性は確立していないので、小児には投与しないこと。

6. 相互作用

- 1) 類似化合物(エノキサシン等)で、フェンブフェン等のフェニル酢酸系またはプロピオン酸系非ステロイド性消炎鎮痛剤との併用により、まれに痙攣があらわれるとの報告がある。
- 2) アルミニウムまたはマグネシウム含有の制酸剤との併用により、吸収が低下し、効果が減弱されるおそれがある。

7. その他

動物実験(幼若犬、幼若ラット)で関節異常が認められている。



広範囲経口抗菌製剤

【確保適用】

タリビッド錠

Tarivid Tab. (オフロキサシン錠)

いのち、ふくらまそう。

第一製薬株式会社

東京都中央区日本橋三丁目14番10号
資料請求先 医薬営業第二部 (〒103)

★効能・効果、用法・用量等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

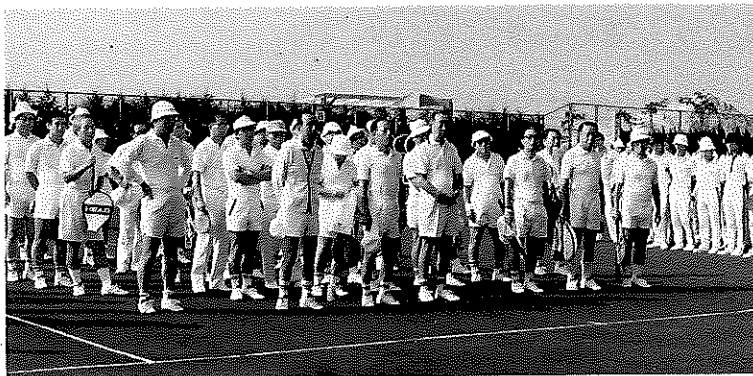


なつかしい思い出の数々

大串 清波 <下関>

会員の皆様、如何お過ごしでしょうか、お伺い申し上げます。全九州医師テニス大会も11月25日の大分大会で50回目を迎え、おめでとうございます。春は福岡県内、秋は九州各県及び山口県で開催され、山口県は昭和46年秋の鹿児島大会から参

加させて頂いております。あれから19年、テニス試合にまつわる思い出、各地のテニスマンとの心温かい交流、本当に沢山の懐かしい思い出をつくらせて頂きました。46年11月13日、鹿児島大会の折は、試合の最中に櫻島が爆発を起こして黒煙がもうもうと立ち昇りました。48年5月20日、下関大会の時は北九州市の皆様方と協力して、大会を盛り上げ、盛会裡に大会を終えた事は大変嬉しく思われました。懇親会は火の山の海関荘で行われ、平家太鼓や平家踊りも披露されました。51年1月2日、沖縄正月大会では壮年B組で高田・大串組が初優勝しました。懇親会では当山先生の御母堂が乗馬の踊りを御披露下さいました。50年11月23日、長崎大会では年齢の差をのり越えて、森岡、大串7-8 神田、東の大熱戦を展開致しました。49年5月29日、熊本大会では思いもかけず、会場で台湾嘉義小学校の同窓生、勝田和夫君に40年振りに再会出来ました。彼とはその後、全日本京都



第24回佐賀大会 (昭和52・8・28)



第20回那覇大会の懇親会 (昭和51・1・2)

大会でコンソレーションで優勝しましたが、残念にも数年後に他界されました。52年8月20日佐賀ウインブルドン九州グラスコートにおける佐賀大会では、初めての全芝生コートでプレーが出来て大変嬉しく思いました。この日は猛暑で日射病で数名倒れた事を憶えております。大分大会、宮崎大会とも広い所で気持ちよくプレーが出来ました。

中島会長を始め各地の先輩方はそれぞれ風格のあるテニスと心温かいお人柄の方々でした。私も昨年より寿年に入りましたが、年長者の方の大会

九州医師テニス協会25周年 第50回大会

協 賛

門司ローンテニスクラブ

会長 福 井 恭 一

参加数が減ってゆくのは淋しい気持です。3年前に愚妻が亡くなり、旅行同伴者がいなくなった事と、本年正月に解離性大動脈瘤に罹患して、自重して各大会には失礼させて頂いております。喜ばしい事は若い先生が沢山増えて、各医師会テニス部は盛んになって来ている様でございます。小生

も体力の続く限り、無理のないテニスを楽しみたいと考えております。

役員の皆様の平素の御苦勞に深甚の敬意を表して失礼致します。各位の御健勝を祈念申し上げます。

私の道楽 飲む、打つ、ひっかける

飲む、打つ、買うが昔から男の三大道楽といわれているが、私の道楽もそれに似ていて、飲む、打つ、ひっかけるの三つである。

飲む、は文字通り酒。親ゆずりの飲ん兵衛も近頃はめっきり腕が落ちたが、秋も深まるとやはり毎晩の熱燗は欠かせない。世のうつろいの様々に思いを致しながら、静かに、ちびちびと独酌で飲み、夜長をうたたねで過ごす。バーなんかで下手くそなカラオケを聞かされながら飲むのはまっぴらだ。

打つ、のはテニス、ひっかけるのは魚、つまり魚釣りである。一番歴史の長いのは魚釣り、これは子供の頃からしている。次は酒で20歳頃から。本題のテニスを始めたのは開業してからだから、もう不惑を過ぎていた。しかし、初めてラケットを握ったのはずっと昔のことである。

私が大学教養部に入ったのは昭和25年、まだ食い物の足りない時代で、いつも腹を空かせていた。学校の広い運動場の一部に先生達がいるいろいろな作

太田
敏郎
〈下関〉



このパンフレットの表紙にはなかったが、私は糖尿病ではありません

物を植えていて、その一隅にテニスコートがあった。えんどう豆の実るころ、たそがれ時ともなると私たちは借物のラケットをかついで出かけて行き、ぼんぼんと2、3度ゴムマリを打ち合ってわざと畠に打ち込み、探すふりをしてポケットに豆を詰め込んだ。飯盒で炊いた豆御飯は実にうまかったが、私たちはこの豆をテニス豆と呼んでいた。

薬価基準収載

広範囲経口抗菌剤〈ニューキノロン系〉

バクシダール®

バクシダール錠100mg・バクシダール錠200mg BACCIDAL® Tab.

Ⓢ(要指)

一般名：ノルフロキサシン(略号:NFLX)

●効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については添付文書をご覧ください。



製造元 販売元
杏林製薬株式会社 / 杏林薬品株式会社
東京都千代田区神田駿河台2-5 東京都千代田区神田駿河台2-5

〈資料請求先: 杏林製薬医薬情報部〉

BC8910



私が生まれて初めてラケットを握ったのは実にこの時である。

その後はあまりスポーツをしなかったが、勤務医時代に人に誘われてゴルフを始めた。昭和40年頃だったと思う。ゴルフはまだあまり盛んではなく、ゴルフ場も少なかったが、日曜日でも予約なしでできた。かなり熱心にやったが腕前の方はさっぱり上達しなかった。運動神経は人並みだと思っただが、とにかくボールはまっすぐ飛ばず、池があれば必ず落とす、バンカーはほじくり返すという有様で、ゴルフはスポーツにあらず、という的確な捨て台詞を残して、とうとうやめてしまった。

テニスは、かの有名な大串清波先生に誘われて始めた。勤めていた市立病院にコートがあって、「テニスみたいなもの」は時々していたので、多少の心得はあります、と申告しておいた。じき何かの試合にひっぱりだされたが、大へん驚いたことには私が一番へただった。レベルが違うの一言、要するに試合にならない。それでも終わってみれば3位に入賞していた。それしか人がいなかったせいである。小さなトロフィーを貰って、なんだか嬉しかった。

基本練習は全くしたことがないし、仲間が集まったらすぐ試合になるので、なかなか上達しない。門前の小僧のようなもので、打ち合いは少しは長く続くようになったが、技巧もなければ必殺の業もないので、よほど上手な人と組まないかぎり負けてばかりいた。あまり負けるので大層腹が立って、ある試合で力一杯ボールをひっぱたいてやった。

当然アウトと思ったが、信じられないことにボールはすごいスピードで相手のコートにとび込み敵は一步も動けなかった。まぐれだと思ったが次もそうだったし、図に乗って打ちまくる球の半分以上はセーフになって、これは面白いと思っているうちに、とうとう勝ってしまった。いわゆるトップ打ちの格好になって、それがうまうまいったものと思うが、一つのコツを会得したような気がして、テニスがますます面白くなった。

全九州に参加するようになってから、壮年Bクラスで4回ほど優勝戦まで進んだ。パートナーは最初が行徳博之先生、あとは倉富拓巳先生だったが、優勝は一度もしていない。優勝戦までゆくと、ばかに強い組が待ち構えていて、手もなくひねら

九州医師テニス協会25周年記念

協 賛

三 和 生 薬 株 式 会 社
日 本 ロ シ ュ 株 式 会 社
西 日 本 エ ム シ ー 株 式 会 社
西 部 沢 井 薬 品 株 式 会 社
株 式 会 社 三 和 化 学 研 究 所
久 光 製 薬 株 式 会 社
日 本 チ バ ガ イ ギ ー 株 式 会 社
鶴 原 薬 品 株 式 会 社

株 式 会 社 ユ ニ ッ ク
株 式 会 社 九 薬
常 盤 薬 品 株 式 会 社
株 式 会 社 コ ー ヤ ク
福 岡 薬 品 株 式 会 社
株 式 会 社 ヤ ク シ ン
九 宏 薬 品 株 式 会 社

れてしまう。その組はAに進むので次は当然こちらが優勝する筈なのだが、別の強いのが現れて、1回戦で負けてしまったりする。そのうち、こちらも寄る年波というやつで、ここ数年は入賞したこともない。トロフィーを貰うこともなくなったので、邪魔っけなものがなくなった、と家内だけは喜んでいる。

このように腕の方は平凡で、影のうすい存在であるが、一度ひょんなことで県下に顔を売ったことがある。山口県医師会が発行している健康教育テキスト第4号「糖尿病」(昭和62年)というパンフレットの表紙を、有松祥雄先生と私が飾ったのである。(写真参照 なぜか帽子をかぶっている方が有松氏)

ある日、糖尿病教室担当理事の彼から電話があって、これこれの小冊子に年寄りが元気に運動している写真が欲しいので、テニス姿で市営コートに来てくれという。年寄り云々はへん不満であったが、締切が今日だというのでしぶしぶ出かけていった。2人にいろいろなポーズをとらせ、写真部の有馬正先生がプロなみに何十枚か撮影した。いい加減くたびれた頃、やっとOKがでて、やれ

やれやと終わったか、万歳と言っているのがこの写真である。決してなにかの試合に優勝したところではない。

このパンフレットが各医療機関に配られた後、「先生は糖尿病だったのですか」とか、「糖尿病はもう良くなりましたか」とか、いろいろな方から同情され、また励ましをいただいた。「糖尿病でもこんなに元気です」と言うような写真なので無理もないが、本当は私たちは糖尿病ではない。だいぶ迷惑をこうむった。ある旧友は、モデルになるくらいだからよほど強いのだろう、と感心なことを言ったが、モデルは腕ではない、顔だよと答えておいた。

何年かモーニングテニスを続けていたが、なんとなく億劫になって昨年から行っていない。もっぱらサンデーテニスである。しかし、土曜日は夜釣りで日曜はテニス、となると還暦近い身にはかなりこたえる。月曜はあちこちさすりながらぼんやりと仕事をし、火曜からだんだん回復して土曜の朝やとよみがえる、というパターンのくりかえしで、週休2日はぜひ欲しいところである。そのほか少し畠も作っているので週休3日は欲しい

CITY

WALK

明るい未来へ



「WALK」
アメリカ気鋭の彫刻家
ジョエル シャピロ作
当行のシンボルとして
本店前に設置

FUKUOKA
CITY BANK

C

福岡シティ銀行

本店/福岡市博多区博多駅前3-1-1 092 (441) 2222

し、本も読みたい、旅行もしたいとなると、本当は診療などしておれないのだが。

堀口大学の詩「テニス」の一節。

.....
.....
英語が歌う数へ歌
テニスの年は老け易い

最大の思い出 一般A組優勝

神田 亨〈下関〉

私は大学を昭和39年に卒業以来、ラケットを握ることなく小児医療に没頭していましたが、国立小倉病院に就職して少し余裕が出来た49年春、小倉医師会の早朝練習に参加するようになったのがきっかけで、テニスを再開しました。早朝練習は不規則な参加で、熱心な会員ではありませんでしたが、その頃開設された小倉テニスクラブには一時期よく通いました。夕方6時過ぎにテニスコートに直行して9時まで練習、その後家で夕食を摂って、また病院に仕事に行く、ということを繰り返していました。吉岡俊夫先生の暴力テニス、東泰宏先生の蝶々が舞うような前衛テニスに大変鍛えられ、また板家茂樹先生には理論的指導を受けました。

KDTA大会への初出場は49年秋の大牟田大会でした。50年秋の長崎大会は雨あがりの冷たい風の吹く寒い日でしたが、東先生と組んで苦戦の連続の末、B級で優勝、帰りの汽車では乾杯に次ぐ乾杯でベロンベロンに酔ってしまいました。その時、長崎のテニスコートで、小倉医師会の先生方と撮ったのが写真上で、懐かしい顔が揃っています。残念ながら尾崎、合屋先生はもう故人になられてしまいました。

私にとって一番思い出深い試合は57年秋の大大大会、一般A級で門司の三谷暢廣先生と組んでの優勝です。別府から出場の畑兄弟に勝てる訳がないと皆から言われての試合でしたが、なんと勝ってしまったのです。惜しいことに、その時は写真

フィフティーンから
すぐサーティー

アドヴァンテージは四十過ぎ

人の年もまた老け易い。いくつになっても年に向かってアドヴァンテージ！と叫ぶことができるよう、3つの道楽はまだまだ続けるつもりである。



第19回長崎大会で(昭和50・11・23)



第41回飯塚大会で(昭和61・5・11)

を撮りませんでした。一般A級で優勝したことで大満足してしまい、それ以後は練習が疎かになり、壮年入りしてからはさっぱりな戦績です。

それでも小倉時代の最後の試合である61年春の飯塚大会では再び東先生と組んで決勝戦まで進んだのですが、池田・富田ペアに一方的に負けてしまいました。その時の写真下です。門司の時政先生ももう亡くなられてしまいました。

私は61年秋に下関市で父のあとを継いで小児科医院を開業し、下関市医師会庭球部に所属してポチポチやっております。山口県の先生方には学生時代からの本格派が多く、とても刺激になります。これからもテニス肘を可愛がりながら、長くテニスが続けていきたいと思っている今日この頃です。どうか先生方、よろしくお願い致します。



対外試合、申し込んで下さい

下関市医師会テニス部

三井 健史 <下関>

まずは九州医師テニス大会50回記念大会、おめでございます。今後のご発展をお祈りいたします。また、この50回大会誌に投稿できますことをたいへん名誉に思います。

1987年に私は下関市医師会テニス部に入部させていただき、1990年4月より幹事をおおせつかっております。幹事をつとめてまだ半年ですが、その間すでに、4月30日中国四国テニス大会、6月3日春季山口県ドクターズテニス、7月1日山口県医師夫婦テニス大会、7月29日夏期庭球腕くらべ大会、9月9日対別府テニス大会、10月14日秋季関門・小倉テニス大会、11月4日秋季山口県ドクターズテニス、11月23日保健医協会テニス大会、11月25日医師会総会テニス大会と、数多くの試合が催されました。下関市内、山口県内のテニス愛好家の先生方はもちろん、遠くは徳島、香川、広島、岡山、別府、近隣では小倉、門司の先生方もネットをはさんで懇親を深めさせていただきました。我が部は、私が入部した当初は先輩の先生

方ばかりだったのですが、そのテニススタイルのはつらつきにびっくりさせられていたものです。

しかし、この2～3年に、以前の幹事をされていた神田亨先生のご努力で、30～40代の開業医の方々および若い勤務医の先生方の大会参加も目立って多くなり、11月に行われた総会テニス大会では出席者20名中勤務医関係の方が8名、平均44.8歳と若返りがはかられ、各年齢層の方に楽しんでいただける大会とすることができました。今後も新人会員をゴルフ部などにとられることのないように勧誘をすすめ、魅力あるテニス部にしていきたいと考えております。しかし、今年度の反省としては、いかにも対外試合に実力を発揮できず、残念でした。そこで、試合度胸をつけるため、この誌面をお借りして対外試合の申し込みをお受けしたいと思います。腕に自信のある先生方（あまりある方は??）宜しくご連絡下さい。

連絡先 〒751 下関市山の田中央町12-15
三井医院 (Tel 0832-52-3159)

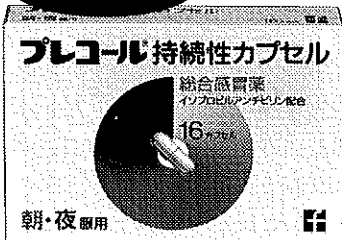


プレコール持続性カプセルは、藤沢薬品の製剤技術により開発された新しいタイプのかぜ薬です。

- 朝と夜、1日2回だけの服用で、効きめが長時間持続します。
- 医療用の成分であるイソプロピルアンチピリンを主薬に、かぜに効く各種成分を配合。イソプロピルアンチピリンは、一般用の医薬品に配合することが新しく認められたもので、すぐれた解熱鎮痛効果を発揮します。

【効能】かぜの諸症状(鼻水、鼻つまり、しゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋内の痛み)の緩和。

新発売



朝・夜服用

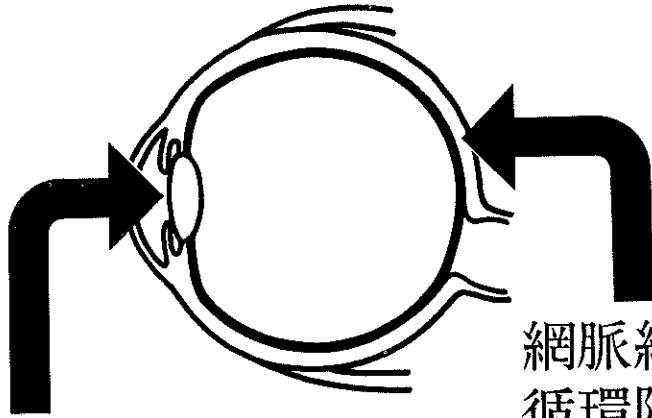
この医薬品は「使用上の注意」をよく読んで正しくお使いください。



朝と夜だけ、飲めばいい。
忙しい人の総合感冒薬。

プレコール® 持続性カプセル

健保適用



初期老人性白内障の 治療に…

唾液腺ホルモン

パロチン[®]錠10mg

【薬効薬理】

1. 血清カルシウム量を減少させる（家兎、イヌ、ヒト）。
2. 窒素平衡を是正し、体重を増加させる（ラット）。
3. 弾力線維及び結合組織の発育を促進する（ラット、モルモット）。
4. 細網内皮系を賦活する（マウス、家兎）。

【効能・効果】

初期老人性白内障 進行性指掌角皮症

【用法・用量】

通常、1日唾液腺ホルモンとして20～60mg（2～6錠）を2～3回に分割経口投与する。なお、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

副作用

- (1) 耳下腺 ときに耳下腺周囲部の腫脹、軽度の疼痛等があらわれることがある。
- (2) 過敏症 発疹等があらわれた場合には投与を中止すること。
- (3) 消化器 ときに胃部不快感、嘔吐、下痢等があらわれることがある。
- (4) その他 ときに多汗、また、まれに熱感があらわれることがある。

【包装】

パロチン錠10mg： 100錠（10錠×10）
1,000錠（10錠×100、1,000錠）

網脈絡膜の 循環障害に…

循環障害治療剤

⑧ サークレチン[®]S錠

【組成】

サークレチンS錠は、1錠中カリジノゲナーゼ25国際単位を含有する白色の腸溶性フィルムコーティング錠である。

【効能・効果】

下記疾患における末梢循環障害の改善

高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎（ピュルガー病）

下記症状の改善

脳循環障害の随伴症状、更年期障害、網脈絡膜の循環障害

【用法・用量】

カリジノゲナーゼとして、通常成人1日30～150国際単位を1日3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 次の患者には投与しないこと。
脳出血直後等の新鮮出血時の患者
2. 副作用

- (1) 過敏症 ときに発疹、また、まれに痒痒感等の過敏症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。
- (2) 循環器 まれに心悸亢進等があらわれることがある。
- (3) 消化器 ときに胃部不快感、悪心・嘔吐、食欲不振、上腹部痛、下痢、便秘等があらわれることがある。
- (4) その他 ときに熱感、また、まれに頭痛・頭重、眠気、倦怠感があらわれることがある。

【包装】

サークレチンS錠 25国際単位 500錠（10錠×50）
1,000錠（10錠×100）
1,000錠（バラ）

【文献請求先】

帝国臓器製薬株式会社 学術部
〒107 東京都港区赤坂二丁目5番1号



帝国臓器製薬株式会社
東京都港区赤坂二丁目5番1号